



—記者発表資料—

令和2年7月6日  
日本下水道事業団

令和2年7月4日の大雨への対応について

日本下水道事業団では、令和2年7月4日（土）に、九州地方で降り始めからの総雨量が500ミリを超えたところがあるなど、記録的な大雨となり、熊本県及び鹿児島県に大雨特別警報が発令されたことを受け、直ちに災害対策本部（本部長：理事長 辻原俊博、副本部長：副理事長 増田隆司）を設置しました。

7月6日（月）9時30分より、TV会議を使用して本社、西日本設計センター、九州総合事務所合同で災害対策本部会議を開催し、職員の安否等、並びに管内の施工中及び引渡し済みの下水道施設の被害状況及び対応状況の確認を行いました。

当事業団では、7月4日（土）より、熊本県人吉市の人吉浄水苑（処理場）他6施設（ポンプ場）から災害支援協定に基づく支援要請を受け、順次現地調査等を行っています。本日以降も引き続き被災団体への支援を行うこととしております。

【お問い合わせ先】

日本下水道事業団

事業統括部事業課長 山本哲雄

TEL 03-6361-7829

経営企画部総務課広報室長 久保善哉

TEL 03-6361-7808

(参考)

人吉浄水苑（処理場）現地調査 浸水深測定状況

